

災害時給水栓の使用方法

災害時給水栓の接続状況

災害時給水栓の
使用方法動画はこちら
(YouTubeへ)



訓練用ホースの
貸出はこちら



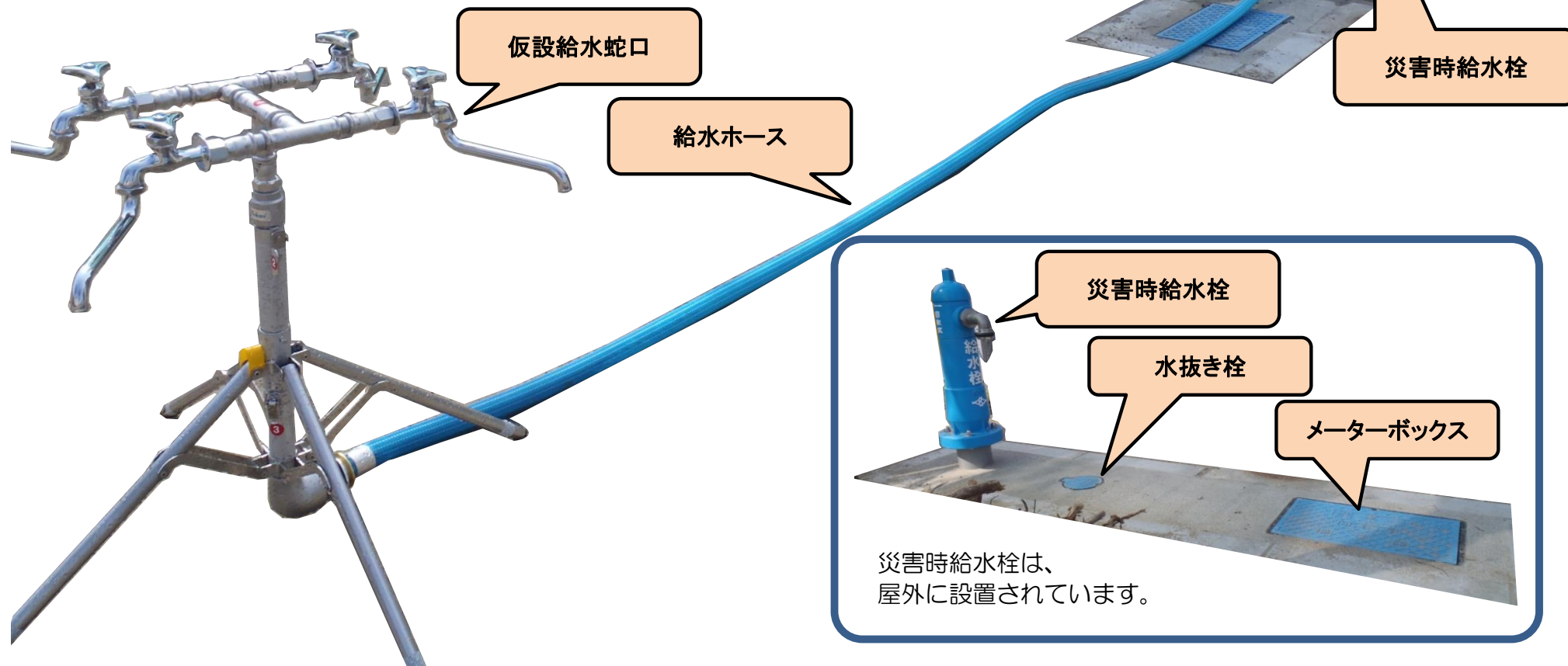
災害時給水栓の使用に必要となる給水ホースと仮設給水蛇口と開閉ハンドルは、指定避難所の防災備蓄倉庫などに「災害時給水栓セット」（青いバッグ）として保管してあります。中身を確認し、以下の手順に従って設営してください。

※給水を受ける人の列が歩行者・車両の通路と交錯しないよう注意してください。

※仮設給水蛇口は安定した場所に設置してください。

※災害時給水栓の使用により地面がぬかるむ場合は、人工芝を使用してください。

※冬季は災害時給水栓および周辺にこぼれた水が凍結する恐れがありますのでご注意ください。



1. 災害時給水栓セットの準備

※訓練では、訓練用ホースを使用してください。

災害時給水栓セット
(青いバッグ)



災害時給水栓セットの中身



仮設給水蛇口

人工芝:2枚



人工芝固定ベルト
(収納時に使用)



指定避難所の防災備蓄倉庫などに保管してある「災害時給水栓セット」を「災害時給水栓」が設置されている場所に持ち出します。

「災害時給水栓セット」のバッグから、中に収納されているものを取り出します。

【取り出す道具】

- ①仮設給水蛇口
- ②給水ホース（災害時専用）
- ③開閉ハンドル
- ④人工芝（2枚）

中身を確認したあと、固定ベルトはバッグに戻してください。※訓練時は、もともと入っていた災害時専用ホースも戻しておきます。



(訓練使用不可) 災害用
訓練では開封しないで下さい。
訓練用ホースの貸出はこちらから
<開封した場合、新品との交換が必須となります。>
仙台市水道局 水道危機管理室 022-304-0099

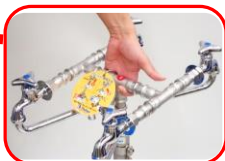
給水ホース

開閉ハンドル

2. 仮設給水蛇口の組み立て

※組立を行う際には、手をはさまないように、ご注意ください。

- ① 本体を持ち上げます。



図の部分をつかみ持ち上げる

- ② 本体中央配管部のレバーを引くと足が開きます。

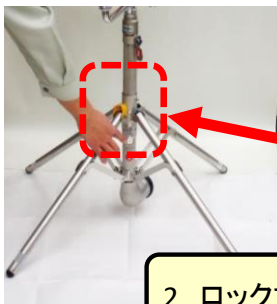


レバーを引く



1. 金具を引っ掛ける

- ③ 足部をロックし固定します。



2. ロックする



3. 給水ホースの準備

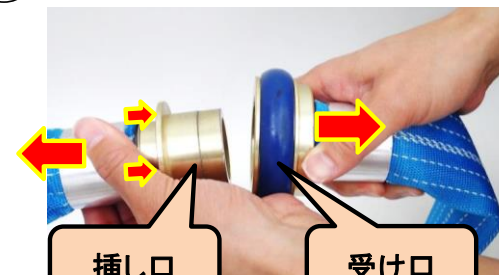
- 災害時はバッグに収納されているホースを使用する。
- 訓練時は水道局から借用した訓練用ホースを使用する。



- ① 「つば」を押し込みます。

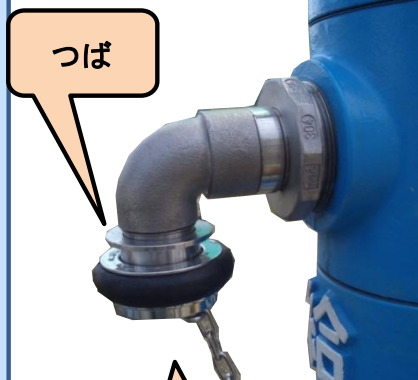


- ② 「つば」を押し込んだまま、引き抜きます。



4. 災害時給水栓の放水口キャップを外す

- ① 「つば」を下に押し込みます。



- ② 「つば」を下に押し込んだままキャップを下げると、キャップが外れます。

5. 給水ホースの接続

①

給水ホースの「受け口」を持ち、災害時給水栓の放水口の下から挿し込みます。

※接続後にホースを下方に引っ張り抜けないことを確認して下さい。



仮設給水蛇口

給水ホースはなるべくまっすぐ
ねじらずに伸ばす

給水ホース

※給水ホースが折れたりねじれたりしていると、水が通りにくかったり、水圧で給水ホースが暴れることがありますので注意してください。

②

給水ホースをまっすぐに伸ばし、「挿し口」を持ち、仮設給水蛇口の「受け口」に挿し込みます。

※接続後に給水ホースを引っ張り抜けないことを確認して下さい。

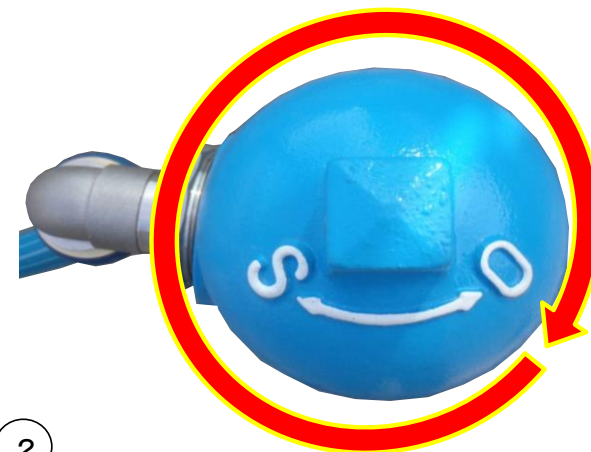
※人工芝は蛇口の下に敷きます。



6. 災害時給水栓の閉確認



- ① 開閉ハンドルを災害時給水栓の頂部の突起部にセットします。

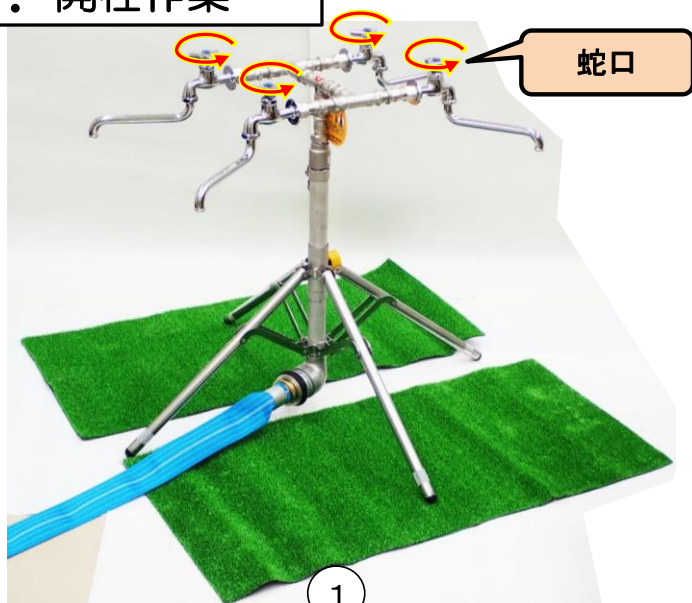


②

開閉ハンドルを時計まわり（S：シャットの方向）にまわし、災害時給水栓が閉まっているか、確認してください。

※給水栓が開いていると、水抜き栓を開いた際に急に水が流れ危険な場合があります。

7. 開栓作業



蛇口

水抜き栓

①

仮設給水蛇口を全て（4つ）全開にします。（反時計回りにまわらなくなるまで回します）



②

水抜き栓の蓋を開けます。水抜き栓を通水方向（反時計回り）に止まるまで回します。

ハンドルには、水抜き・通水の方向が表示してあります。

③

開閉ハンドルを使用して反時計回り（O：オープンの方向）に「ゆっくり 1回転（360°）」してください。
※1/2～1/4回転で水の流れる音がしますのでハンドル操作を一時停止してください。管の中に溜まっていた空気が一緒に出る場合もあるので、水が蛇口から出たら、ホースが暴れないか確認しながら、ゆっくり1回転まで回してください。

水が出る場合

はじめに、地下の管の中に溜まっていた水が出てきますので、**仮設給水蛇口を全て全開にして、3分間程度（水がきれいになるまで）**水を出したままにしてください。

水が出ない場合

避難所周辺が断水となっていることが考えられます。区災害対策本部を通じて、水道局に**応急給水**を要請してください。また、近隣の給水所や水道局が設置する**仮設水槽**から給水を受けてください。

給水所の開設にあたって

- (1) 災害時給水栓は、道路下の水道管と直接つながっているため、給水量の制限はありません。
- (2) 災害時給水栓は、停電の場合でも水道管の水圧があれば給水可能ですが、つながっている水道管が断水になった場合は、使用できません。
- (3) 冬季は凍結の恐れがありますので、夜間など使用しない際は、次ページの「災害時給水栓の取り外し方法」に従い、給水ホースと仮設給水蛇口を取り外し、凍結の恐れのない場所に保管してください。
- (4) **区災害対策本部に給水所の開設状況を報告してください。**

災害時給水栓の取り外し方法

1. 水抜き作業

水抜き栓

水抜き栓

蛇口

- ① 水抜き栓の蓋を開けます。
水抜き栓を水抜き方向（時計回り）に止まるまで回します。

- ② 仮設給水蛇口の全て（4つ）の蛇口を開け、水が止まったことを確認します。

2. 給水ホースの取り外し

給水ホース

キャップ

- ① 仮設給水蛇口から給水ホースを取り外します。
（給水ホースの中に溜まっていた水が流れ出ます。）

- ② 災害時給水栓から給水ホースを取り外します。

4. キャップの取り付け （3. 閉栓作業のあと）

キャップを取り付けます。

3. 閉栓作業

ゆっくり

時計回りS：シャット（閉）

本体の中に溜まった水が抜けるまで時間がかかるため、給水ホースを取り外した後、そのまま10分程度時間放置してください。

開閉ハンドルを災害時給水栓の頂部の突起部にセットし、災害時給水栓を閉栓します。

まわらなくなるまで時計回り（S：シャット閉）にゆっくり回します。

このあと、最後にキャップを取り付けます。

5. 災害時給水栓セットの収納



- ① 脚部のロックを解除します。

図の部分



- ② 図の部分を持ち上げ、黄色いタブをカチンと音がするまで引き上げます。

黄色のタブ



- ③ 仮設給水蛇口の水をきり、図のようにクッション材を装着し、ホース・ハンドル・人工芝とともにバッグに収納し保管して下さい。